

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年9月24日～9月30日)

平成 27 年(2015 年)10 月 2 日

H E A D L I N E S

政治

コパチ首相, 政権1年間を総括する記者会見を実施
 ドウダ大統領, 国連総会にて一般討論演説
 中国軍艦のポーランド寄港予定
 スヘティナ外相, EU外務理事会に出席

経済

デフレは11月に収束
 公的債務は対GDP比49%見込み
 2015年第1四半期の穀物輸出は46%増
 マースクライン社がPKPカーゴと提携
 衛星システムがEU基金の対象に
 ポーランドの国際競争力
 森林法改正案が下院を通過
 原子力発電所入札に関する状況 - PGE
 ポスト2015開発アジェンダサミットで大統領が演説
 コンパニア・ヴェングロヴァ社救済のための新計画

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 ポズナンにおける領事出張サービスについて
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内 政

コパチ首相、政権1年間を総括する記者会見を実施【30日】

30日、コパチ首相は、政権1年間を総括する記者会見を実施し、安全保障、家族及び高齢者、健康、

インフラ、教育及び学問、経済及び農業の6分野において政権が達成した内容を発表した。同首相は、この1年が施政方針演説で発表した公約を実現した1年であった旨述べた。

外交・安全保障

中国軍艦のポーランド寄港予定【25日】

25日、ポーランド軍総合司令部報道官は、10月7～11日に中国海軍の軍艦3隻がグディニア港に寄港することを発表した。在ポーランド中国大使館によると、今回の寄港は、ポーランド・中国の軍事協力の歴史上初となる。

理の機能の効率性の向上、中東におけるキリスト教徒等の宗教少数グループの保護の重要性についても言及した。なお、ドゥダ大統領は、NY滞在中、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択する国連サミット等の各種行事に出席した他、オバマ米国大統領及びポロシェンコ・ウクライナ大統領を始めとする各国首脳と会談及び意見交換を行った。

ドゥダ大統領、国連総会にて一般討論演説【28日】

28日、NYを訪問中のドゥダ大統領は、第70回国連総会の一般討論演説にて、「平和」と「法」の重要性を強調し、国際法を無視して影響圏を創設する「力の原理」ではなく「法の力」に基づく世界を創設すべきである旨訴えた。また、同大統領は、国連安保

スヘティナ外相、EU外務理事会に出席【28日】

28日、スヘティナ外相は、NYにおける国連総会の機会に開催されたEU外務理事会に出席し、欧州の南方及び東方地域の安全保障情勢、中東和平プロセス、難民問題等に関する議論に参加した。

経 済

経済・財政政策

デフレは11月に収束【30日】

中央銀行(NBP)のベルカ総裁は、現在のデフレは11月後半から12月前半にはインフレに転じるとの見通しを発表。移民や総選挙はポーランド経済の

安定に大きく影響しないとの見方。ワレサ元大統領も、政権交代が経済に与える影響はないと29日にNYで発言。

マクロ経済動向・統計

公的債務は対GDP比49%見込み【29日】

政府の報道発表によれば、2015年の公的債務は対GDP比48.4%、2016年は49%となる見込み。2017年以降は安定し、2019年には対GDP比47.5%に下がるの見通し。

2015年第1四半期の穀物輸出は46%増【28日】

中央統計局(GUS)によれば、2015年第1四半期の穀物輸出は対前年比46%増の335万トンで、約6.5億ユーロ相当。主な輸出先はドイツ、エジプト、サウジアラビア、モロッコ。

ポーランド産業動向

マースクライン社がPKPカーゴと提携【28日】

ポーランド最大の鉄道輸送会社PKPカーゴがデンマークのマースクライン社(Maersk Lines)と陸路運搬に関する契約締結を発表した。PKPカーゴ社がマースクライン社のコンテナを港から目的地まで、また発送元から貨物を港まで陸路で運搬する。両社は1月から業務提携をしていた。

得。予算総額63億ユーロの「ホライズン2020」プロジェクトの一環であり、ポーランド向け予算は約80万ユーロ。

ポーランドの国際競争力【30日】

ダボス会議を主催する「世界経済フォーラム」は、2015-2016年版の国際競争力報告書を発表した。この中でポーランドは140か国中41位となり、前年に比べ順位を2つ上げた。中東欧諸国でポーランドを上回ったのはエストニア(30位)、チェコ(31位)及びリトアニア(38位)であった。これらの国に関し、

衛星システムがEU基金の対象に【29日】

ポーランドは、EU基金が対象とする衛星位置情報システム「ガリレオ」プロジェクト25件の内5件を獲

労働市場の柔軟性向上や金融部門の改善及び官僚主義的な体質の改善が続けられていると指摘している。また、ポーランドに関しては、税制の複雑さや制限の多い労働規制、税率等を問題点として指摘し

ている一方、評価できる点として、投資家への保護が非常に高いことや国際の格付けの評価が高さを取り上げている。

エネルギー・環境

森林法改正案が下院を通過【25日】

下院は、森林法改正案を279対153で可決した。8月に政府より提出されたもので、国有林の売却や道路建設や送電線敷設等の公的事業目的に限る内容となっており、今後上院で審議される。

ポスト2015開発アジェンダサミットで大統領が演説【27日】

NYにおいて国連総会に合わせて開催されたポスト2015開発アジェンダサミットにおいてドゥダ大統領が演説を行った。大統領は、ポーランドの発展は先進国からの支援により可能になったものであり、ポーランド国民の努力により今後必要な開発水準を達成することは可能、開発支援は異なる価値観やイデオロギーの押しつけにはならないと述べた。

原子力発電所入札に関する状況－PGE【28日】

PGEは、ポーランド初の原子力発電所建設に向け、現在入札に関心を有する者からの関心表明を受け付けているという。PGE・EJ1社チホシュCEOは、2

015年から2016年初頭に向け、正式に入札に必要な連絡を行うと述べている。原子力発電所の入札においては、建設、機器の納入、運転及び金融といった様々な要素が含まれた統合的な手続を行うことになっている。PGEは現時点でどの者から表明がなされているか明らかにしていない。

コンパニア・ヴェングロヴァ社救済のための新計画【30日】

今年1月の政府とコンパニア・ヴェングロヴァ(KW)社労働組合の合意で新会社への移管期限とされていた9月30日、政府は新KW社設立に向けた新たな計画を発表した。第1段階としてKW社の全株式を政府系ファンドであるTF Silesia社に移管し、第2段階としてエネルギー会社によるTF Silesia社の一部株式取得による出資参画が見込まれている。しかしながら、KW社への支援に対し、欧州委員会が不適当な公的支援であると判断するリスクが引き続き残っている。

大使館からのお知らせ

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

ポズナンにおける領事出張サービスについて

大使館は、10月24日(土)10時から13時までの間、HOTEL Mercure Poznan Centrum内、会議室(ul. Roosevelta 20, 60-829 Poznan)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou20151024.pdf>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【9月11日(金)～10月25日(日)】

スタロヴァ・ヴォラ市博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所: ポトカルパチェ県, スタロヴァ・ヴォラ市, ul. Sandomierska 1

詳細: <http://www.muzeum.stalowawola.pl/pl/wystawy/wystawy-czasowe/item/1453-arcydzieła-sztuki-japońskiej-w-kolekcjach-polskich>

【開催中】日本人児童・生徒による美術作品展【9月7日(月)～10月30日(金)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、トルン児童美術作品ギャラリーセンター主催による国際美術コンクールに寄せられた日本人児童・生徒の応募作品を展示中です。ワルシャワ日本人学校の児童・生徒による絵画及び工作展も同時に開催中です。入場無料。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】世界松濤館空手道協会による世界選手権大会【10月3日(土)～4日(日)】

ビェルスコ＝ビャワ市にて、アジア・スポーツクラブ「アテミ」主催による『世界松濤館空手道協会による世界選手権大会』が開催されます。

開催場所: シロンスク県, ビェルスコ＝ビャワ市, ul. Karbowa 26

詳細: <http://www.wska2015.com/en/index.html>

【予定】第10回日本文化の日【10月9日(金)～10日(土)】

ノヴァ・ルダ市にて、ノヴァ・ルダ市文化センター主催による『第10回日本文化の日』が開催されます。茶道・風呂敷のワークショップ、日本に関する展示会、日本の映画上映会などが予定されています。

開催場所: ドルヌィ・シロンスク県, ノヴァ・ルダ市, ul. Strzelecka 2a

詳細: <http://mok.nowaruda.pl/>

【予定】展示会「日本武士の世界: 武士の魂と芸術家の技量」【10月17日(土)～12月31日(木)】

グリヴィツェ市にて、グリヴィツェ市博物館主催による展示会『日本武士の世界: 武士の魂と芸術家の技量』が開催されます。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、茶道具、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されます。

開催場所: シロンスク県, グリヴィツェ市, ul. Dolnych Wałów 8a

詳細: <http://www.muzeum.gliwice.pl/>

【予定】第6回オープン柔道選手権【10月17日(土)】

ジャルフ市にて、学生スポーツクラブ「Judoka Imbramowice」主催による『第6回オープン柔道選手権』が開催されます。

開催場所: ドルヌィ・シロンスク県, ジャルフ市, ul. Piastowska 10a

詳細: <http://www.judoka.com.pl>

【予定】日本文化イベント「日本により近く」【10月18日(日)】

ザブジェ市にて、学生スポーツクラブ「アイキドウ」主催による日本文化イベント『日本により近く』が開催されます。合気道デモンストレーションのほか、着物のプレゼンテーション、折り紙ワークショップ、寿司の試食などが予定されています。

開催場所: シロンスク県, ザブジェ市, ul. Matejki 8

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsml@wr.mofa.go.jp](mailto:newsml@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)